

平成 29 年 7 月 27 日

【タイトル】

不良警官による窃盗に関する注意喚起

【本文】

在留邦人及び短期渡航者の皆様へ

去る 23 日（日）午前 11：00 頃、マプト市内のラージオ通り（Tunduru Botanical Gardens 付近）において、邦人に対する不良警官によると思われる窃盗事件が発生しました。

最近の経済情勢を背景に、警官が小遣い稼ぎを目的に恐喝や窃盗を行うことも起こりえます。日中といえども一人での外出、歩行は非常に危険ですので十分にご注意下さい。

【事件概要】

- 1 23 日（日）午前 11：00 頃、マプト市内のマルジナル通り（Tunduru Botanical Gardens のテニスコート付近）を歩行中、被害者の横に警察車両が停車し、車内の警官 3 名から身分証明書や所持品の提示を求められた。
- 2 被害者は警官にバックや財布等の所持品を提示した。
- 3 被害者は運転席の警官が財布をチェックし、現金を抜き取ったのを目撃したため、返してもらうよう交渉するも、すぐに車で立ち去られた。